

第 269 回 [都市懇サロン] のお知らせ

	CPD単位	2ポイント
	認定番号	22230007

都市懇サロンは、都市計画コンサルタント協会の会員の皆様などの勉強及び交流の場として平成7年10月から開催しております。時流にあったテーマや興味ある問題を取りいれながら、各分野でご活躍なされている方にお話していただく気軽に参加できる場です。会員以外の方も受け入れておりますの、ご希望の方は当協会ホームページ（下記 URL ご参照）からお申し込み下さい。また、それぞれの継続教育にもご活用下さい。

テーマ：私たちの時代に、建築的思考から都市をつくること ～都心・地方における実践を通して～

講師：株式会社 日本設計 プロジェクトデザイン群 主管

明星大学 建築学部 非常勤講師

中山 佳子 氏

私は建築や都市プロジェクトに携わる際、与条件をカタチにする従来の建築設計者の役割を超え、与条件自体から定義し、建築・都市・グラフィックといったスケール横断的なデザインから社会課題や地域課題を解決することを目指しています。

2022年9月に第1工区が開業した、国内最大級のターミナルとなる「バスターミナル東京八重洲」、空洞化が深刻な水戸まちなかにおいて、ウォークラブルな都市デザインから市街地再生を目指す「MITO LIVING ISLAND プロジェクト」、老朽化した公共施設の再編戦略から観光地再生を目指した「秋吉台地域景観・施設整備基本計画」を中心とした実践をご紹介します。私たちの時代における都心と地方、それぞれの“都市づくりのリアル”と、低成長・成熟社会を生きる“ARCHITECT (=建築的思考を持つ人) の職能”について、皆様と考えたいと思います。

〔講師プロフィール〕

法政大学卒業ののち、横浜国立大学大学院建築都市スクール Y-GSA 修了。修了時に山本理顕賞（専攻首席）。2011年 株式会社日本設計へ入社、現在に至る。一級建築士
バスターミナルや庁舎・商業施設・住宅等の建築デザイン、市街地や観光地における都市デザイン、サインや装丁画等、グラフィックのデザインとディレクションを通し、地域課題・事業課題・社会課題解決を目指す。5年前より茨城県を中心に、地方都市における取組みに公私で従事。
BIM・ビッグデータ等をはじめとする、建築・都市領域におけるテクノロジー活用を得意とする。

主な受賞に、日本空間デザイン賞 銅賞、都市計画実務発表会 都市計画コンサルタント協会会長賞、日本サインデザイン賞 入選、アーバンインフラテクノロジー推進会議 優秀論文賞（第31回、第34回）。
ほか、大学、自治体、学術団体等でのゲスト講師、メディア掲載多数。
茨城県水戸市出身。



■日 時：令和5年4月11日(火) 18：00から20：00頃／Webセミナー（Zoom利用）

■参加費：¥1,000－

■お申込期限：令和5年4月7日（金）まで

※お申し込みは、右のURLから直接お申し込みください。

<https://www.toshicon.or.jp/seminar-2-2>

都市懇サロンの表中第269回の〔参加申し込み〕のボタンをクリックしてください。

■お支払方法／銀行振込とクレジットカード払いが可能です。銀行振込の場合の手数料はご負担願います。

○クレジットカード払いの場合／お申込みに続いてお支払い手続きが可能です。

○銀行振込の場合／4月7日（金）までにお振込みください。

（内部手続きなどにより間に合わない場合は下記の問合せ先にご連絡ください。）

お振込先などは、申込確認メールに記載しております。

○お申込み後、参加をキャンセルされたい場合には、4月7日（金）までに下記問合せ先にメールにてご連絡ください。折返し、確認の連絡を差し上げます。

なお、キャンセル期限を過ぎてからのキャンセルは受け付けません。ご参加されなくてもお振込等されました参加費は返金しません。

■問合せ：一般社団法人 都市計画コンサルタント協会 事務局：長・田村 まで

T E L 03-3261-6058 / Eメール info@toshicon.or.jp